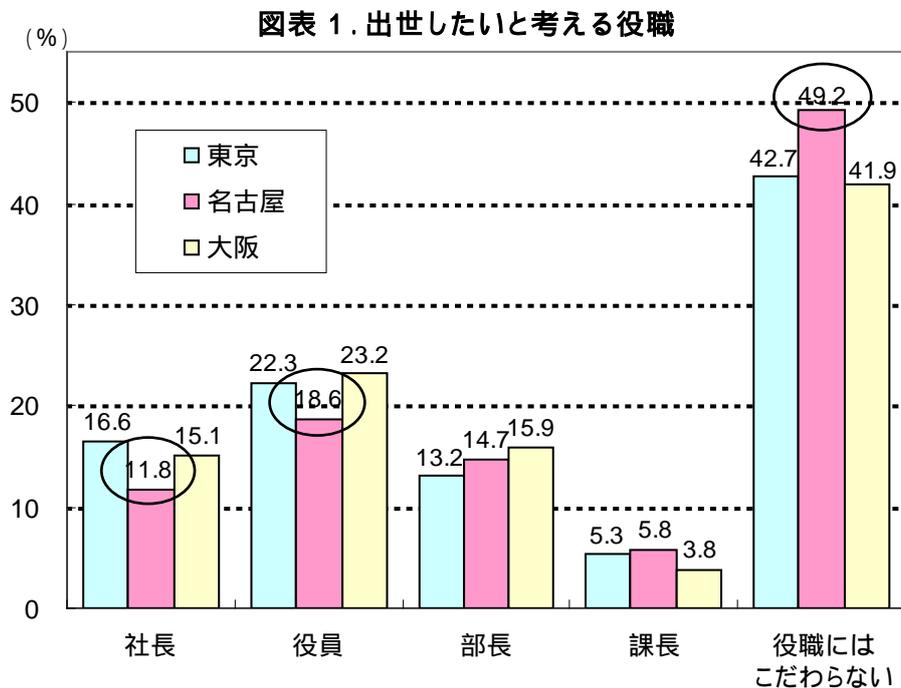


<名古屋版> 出世より、やりがいや社会貢献。職場の雰囲気やチーム力を重視。
理想の上司は、三英傑(信長・秀吉・家康)ではなく、「武田信玄」。

名古屋の新入社員は、自動車産業を中心とする、ものづくりの堅実な企業風土を持ち味とする人材が多いことが分かった。

「出世したいと考える役職」をみると(図表1)、具体的な役職名としては「役員」を挙げる回答が多く、次いで「社長」となっている。しかし、名古屋の新入社員は、東京や大阪の新入社員に比べて「役員」や「社長」と回答した割合が相対的に低く、逆に「役職にはこだわらない」という回答が半数近くに上っている。今年度の新入社員の多くが「ゆとり世代」のためか「役職にはこだわらない」傾向が強めに出ているが、とりわけ、名古屋の新入社員は「出世にはこだわらない」傾向が強い。



就職活動の際の「会社を選んだ基準」をみると(図表2)、名古屋の新入社員は、東京や大阪よりも「職場の雰囲気のよさ」や「社会貢献」を重視しながら企業選択をしていたことが分かる。東京と大阪では「仕事のやりがいがある」という回答が最も多かった一方、名古屋では、職場の「雰囲気がよい」という回答が最も多くなった。また、「社会に貢献している」という回答も東京や大阪に比べてやや高く、名古屋の新入社員は、「職場の雰囲気がよい会社で、社会に貢献しながら、仕事をしたい」という希望が強いといえる。

図表2. 会社を選んだ基準

	東京	名古屋	大阪
1位	仕事のやりがいがある 53.0%	雰囲気がよい 52.0%	仕事のやりがいがある 53.5%
2位	雰囲気がよい 51.5%	仕事のやりがいがある 43.8%	雰囲気がよい 51.9%
3位	能力が活かせる 29.5%	能力が活かせる 25.6%	業績が安定している 27.6%
4位	業績が安定している 21.2%	業績が安定している 25.1%	能力が活かせる 25.9%
5位	社会に貢献している 12.2%	社会に貢献している 13.2%	社会に貢献している 11.9%
6位	給料がよい 10.0%	給料がよい 11.6%	給料がよい 8.1%
7位	その他 6.8%	その他 13.7%	その他 7.3%

「理想の上司」を戦国武将に例えると（図表 3）、**部下の力を引き出しチーム力を高めていく「武田信玄」**という回答が東名阪いずれの地域でも最も回答率が高くなった。なかでも**名古屋の回答率は約 4 割**に達しており東京や大阪より高い。次いで、**2 位には、東名阪いずれの地域でも、人間味に溢れアイデアとフットワークの良さを持つ「豊臣秀吉」**がランクインした。人情に厚くアイデア勝負の大阪では、豊臣秀吉の回答率が約 3 割と高くなっている。名古屋でも豊臣秀吉は 2 位に入ったが、大阪や東京より回答率が低い一方、**名古屋の 3 位は、忍耐強く努力して成功を実現する「徳川家康」**がランクインしている。東京は平均的で名古屋と大阪の中間的な回答が目立ったが、織田信長と徳川家康の比較では信長の回答率の方が上回った。また、多くの企業経営者に人気の高い、**絶対的なリーダーで、カリスマ的革命児の「織田信長」**は今の新入社員にはそれほど人気が高くないことも分かった。

図表 3. 理想の上司

	東京	名古屋	大阪
1位	武田信玄 36.3%	武田信玄 39.9%	武田信玄 35.6%
2位	豊臣秀吉 25.3%	豊臣秀吉 22.0%	豊臣秀吉 29.6%
3位	織田信長 10.4%	徳川家康 11.3%	織田信長 9.2%
4位	徳川家康 8.7%	織田信長 11.0%	徳川家康 9.2%
5位	上杉謙信 8.5%	上杉謙信 6.0%	上杉謙信 6.5%
6位	前田利家 5.5%	伊達政宗 4.7%	伊達政宗 4.9%
7位	伊達政宗 4.5%	前田利家 4.5%	前田利家 4.3%
8位	その他 1.1%	その他 1.3%	その他 1.1%

武田信玄	部下の力を引き出し、チーム力を高めていく
豊臣秀吉	人間味に溢れ、アイデアとフットワークの良さを持つ
織田信長	絶対的なリーダーで、カリスマ的革命児
徳川家康	忍耐強く努力して、成功を実現
上杉謙信	儲けることよりも、道義を重んじる
前田利家	出世至上主義ではなく、重要な仕事を着実にこなす
伊達政宗	自分の領分をしっかりと固めて、実績を上げる

< 名古屋版 問い合わせ先 >

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社
 調査部(名古屋)
 エコノミスト 内田俊宏 (chosa-report@murc.jp)
 〒460-8621 名古屋市中区錦 3 丁目 20-27
 TEL:052-203-5321